



追加型投信／内外／株式

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド

〈愛称: ポジティブ・チェンジ〉

1周年記念レポート

ファンド情報提供資料

データ基準日: 2020年6月30日

・本資料は、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッド(以下、ベイリー・ギフォード社)のコメント・資料を基に作成しております。
・新型コロナウイルスを新型コロナとすることがあります。・「インパクト・テーマ」を「テーマ」と表記することがあります。

平素より、「ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド〈愛称: ポジティブ・チェンジ〉」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。本レポートでは、当ファンドの設定来の運用状況等をご報告いたします。今後とも引き続き、当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

BAILLIE GIFFORD's Message

日本の投資家の皆さまへ



この度、「ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド」は、2020年6月17日をもちまして、設定から1周年を迎えました。

設定後の1年間は、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済に対するマイナス影響への懸念等により、世界株式市場が一時的に大きく下落する局面はあったものの、当ファンドが活用するポジティブ・チェンジ戦略^{*1}のパフォーマンスは概ね堅調に推移するなど、ベイリー・ギフォード社としても満足できる運用成績となりました。

2020年6月末現在も、新型コロナ感染拡大の第2波が懸念されるなど、当面は不透明な投資環境が続くことが想定されますが、ベイリー・ギフォード社としては、短期的な要因や運用状況に一喜一憂することなく、好ましい社会的インパクト(社会的変化)をもたらす「インパクト・テーマ^{*2}」に沿って、投資機会を見出していく方針です。

本資料では、設定来の運用状況に加えて、新型コロナ感染拡大による大きな社会変化の中でのインパクト投資の重要性や、長期投資を重視するベイリー・ギフォード社の企業風土についても詳しくご紹介しております。

当ファンドの愛称である「ポジティブ・チェンジ」は、ベイリー・ギフォード社の強みでもある「成長株への長期投資」を通じて社会的課題を解決し、よりよい未来をめざしていきたい、といった前向きな想いが込められています。皆さまの資産運用の1つとして当ファンドをお選びいただき、「投資を通じて、社会に、未来にインパクト」を共に与えていけることを願っています。

そして最後に、皆さまと皆さまのご家族のご健康をお祈り申し上げます。

ポジティブ・チェンジ戦略 運用チーム

*1 当ファンドが投資する外国投資法人(以下、投資対象ファンドとすることがあります。)で活用する運用戦略

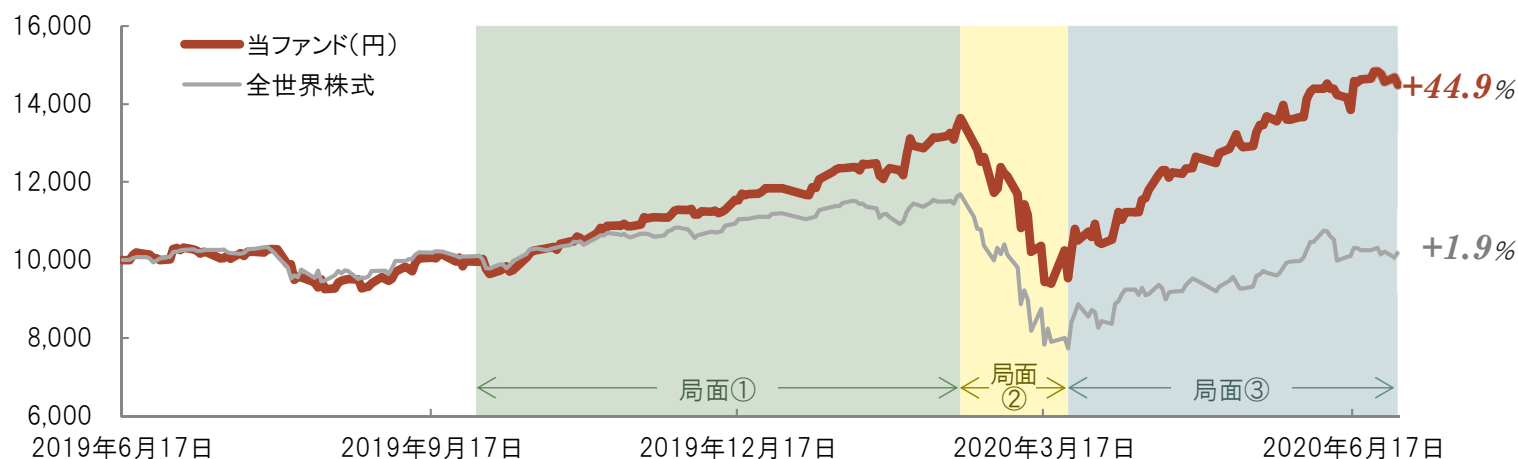
*2 当ファンドで設定している「インパクト・テーマ」の詳細はP8をご覧ください。

・市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称: ポジティブ・チェンジ)

設定来の運用状況 (期間: 2019年6月17日(設定日)~2020年6月30日)

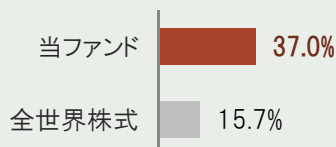


局面別の市況動向

局面①*1

- 米中両国が通商協議における第1段階の合意に署名したことや、米国の一部経済指標が市場予想を上回ったことなどが好感され上昇。

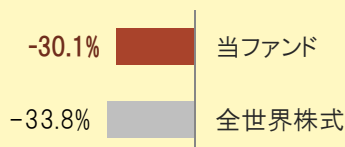
騰落率



局面②*1

- 新型コロナの感染拡大により、世界的に経済活動が停滞することへの懸念が高まったことから下落。

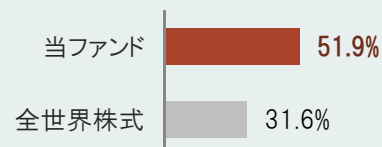
騰落率



局面③*1

- 米国をはじめとする各国中央銀行による積極的な金融緩和や各国政府による支援策が好感されたことに加え、欧米の経済活動再開への期待が高まったことなどから上昇。

騰落率



設定来のパフォーマンスに対するベイリー・ギフォード社のコメント

当ファンドは2020年6月30日時点で設定来+44.9%と、ベイリー・ギフォード社としても満足できる運用成績となりました。設定後の約1年間において、短期的な要因や運用状況に一喜一憂することなく、好ましい社会的インパクト(社会的変化)をもたらす「インパクト・テーマ*2」に沿ったうえで徹底的な調査・分析を行ない、長期の視点から成長が期待される企業を選定してきた結果のパフォーマンスであると自負しています。その中でも特に、2020年6月30日現在における組入れ最上位銘柄である「テスラ」は、当ファンドの基準価額上昇に大きく寄与しました。

*1 局面毎の騰落率は、局面①:2019年9月30日と2020年2月21日、局面②:2020年2月21日と2020年3月24日、局面③:2020年3月24日と2020年6月30日の値を用いて計算しています。*2 当ファンドで設定している「インパクト・テーマ」の詳細はP8をご覧ください。・当ファンドの基準価額は、1万口当たりであり、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。・当ファンドの基準価額は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。・全世界株式は、MSCI オールカントリー・ワールド インデックス(配当込み、円ベース)です。全世界株式は、当ファンドのベンチマークではありませんが、市況推移の参考として掲載しています。詳しくは、後記の「本資料で使用する指数について」をご覧ください。・全世界株式は、設定日翌々営業日を10,000として指数化しています。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称: ポジティブ・チェンジ)

当ファンドの基準価額にプラス寄与した上位銘柄のご紹介

プラス寄与銘柄 : テスラ/Tesla (ティッカーコード:TSLA US)

国・地域	アメリカ	業種	一般消費財・サービス
インパクト・テーマ	環境・資源の保護	組入比率* (2020年6月30日現在)	9.8 %

■ ベイリー・ギフォード社コメント

同社の株価上昇の背景には、2019年第4四半期に過去最高となる11万2千台の乗用車を納車するなど、これまでの生産能力に対する懸念の後退があると考えられます。加えて、増産に伴い生産単価が低下し、利益率向上にもつながるとみています。

カリフォルニアや上海に続き、ベルリンや米国内で2拠点目となる工場建設が予定されており、今後の生産拠点の拡大に伴う生産能力の更なる向上が期待されます。4月に「モデル3」が英国で過去最大の月間販売台数を記録する等、新型コロナの感染拡大下でも健闘しており、テスラ車への需要の強さがうかがえます。

■ 株価推移 (期間: 2019年6月17日～2020年6月30日)



プラス寄与銘柄 : デクスコム/Dexcom (ティッカーコード:DXCM US)

国・地域	アメリカ	業種	ヘルスケア
インパクト・テーマ	医療・生活の質向上	組入比率* (2020年6月30日現在)	6.8 %

■ ベイリー・ギフォード社コメント

血糖値モニタリングシステム等に代表される医療機器メーカーで、最新モデルであるG6型を2018年に発表し、欧米、韓国、日本、オーストラリアで承認を受け、売上高が順調に伸びています。将来的には、より安価で15日間充電なしで利用できるG7型の発売も期待されています。

同社のシステムは、既存の血糖値テスターのように毎回指などから採血する必要がなく、患者にとっても使いやすいため、約4億6千万人以上といわれる世界の糖尿病患者の治療または予防へ適用されるとすれば大きな成長機会が見込まれます。

■ 株価推移 (期間: 2019年6月17日～2020年6月30日)



*組入比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。・インパクト・テーマ、国・地域はベイリー・ギフォード社の定義、業種はGICS(世界産業分類基準)に基づいています。・上記は当ファンドの理解を深めていただくため、当ファンドの基準価額にプラス寄与した上位銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。・写真はイメージです。

(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成 (写真)Adobe

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称: ポジティブ・チェンジ)

当ファンドの基準価額にプラス寄与/マイナスに影響した上位銘柄のご紹介

プラス寄与銘柄 : エムスリー/M3 (ティッカーコード: 2413 JP)

国・地域	日本	業種	ヘルスケア
インパクト・テーマ	医療・生活の質向上	組入比率* (2020年6月30日現在)	4.7 %

■ ベイリー・ギフォード社コメント

同社は、製薬会社のオンライン・マーケティングを支援するプラットフォームを軸に、医療関係者と製薬会社のMR(医薬情報担当者)の関係をとりもち、訪問等を効率化するサービスを提供しています。ヘルスケア分野におけるデジタルツールの普及は、新型コロナの感染拡大に伴う今後の規制の変化によりさらに進む見込みで、同社にとっての機会拡大になることが見込まれます。LINEとの協業によるオンライン診療への進展を期待するとともに、同社が社会の大きな課題に取り組む意思表示をしていると捉えています。

■ 株価推移 (期間: 2019年6月17日～2020年6月30日)



マイナス影響銘柄 : バンク・ラヤット・インドネシア/Bank Rakyat Indonesia (ティッカーコード: BBRI IJ)

国・地域	インドネシア	業種	金融
インパクト・テーマ	貧困層の課題解決	組入比率* (2020年6月30日現在)	2.1 %

■ ベイリー・ギフォード社コメント

新型コロナの感染拡大下における景気下支えのため、2020年3月にインドネシア中央銀行が利下げを行なった結果、同行は利ざやが縮小し、株価が下落しました。

一方で、2020年2月に発表された2019年の業績は成長性と社会的インパクトの両面から好調を示唆するものとなりました。また、同行の強みである、低所得者や中小企業向けの小口融資(マイクロファイナンス)は、中期的に40%までの引き上げを計画しており、長期的な成長期待は変わっていないため、継続保有しています。

■ 株価推移 (期間: 2019年6月17日～2020年6月30日)

(インドネシア・ルピア)



* 組入比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。・インパクト・テーマ、国・地域はベイリー・ギフォード社の定義、業種はGICS(世界産業分類基準)に基づいています。・上記は当ファンドの理解を深めていただくため、当ファンドの基準価額にプラス寄与/マイナスに影響した上位銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。・写真はイメージです。

(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成 (写真) Adobe

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称: ポジティブ・チェンジ)

当ファンドの基準価額にマイナスに影響した上位銘柄のご紹介

マイナス影響銘柄 : グラウコス/Glaukos (ティッカーコード: GKOS US)

国・地域	アメリカ	業種	ヘルスケア
インパクト・テーマ	医療・生活の質向上	組入比率* (2020年6月30日現在)	1.2 %

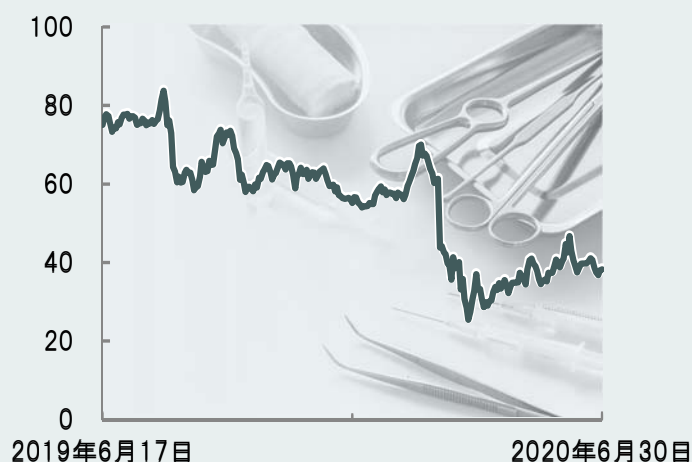
■ ベイリー・ギフォード社コメント

同社は、緑内障治療の製品や技術を提供し、極低侵襲緑内障手術(MIGS)を市場に先駆けて開発しました。昨年下半年のアベド社の買収と営業費用の増加、また新型コロナの影響で緑内障の手術が延期されるのではないかと懸念され、株価は下落しました。

しかし、同社の技術等の患者への適用、他の眼疾患領域への展開が進めば、長期での成長が可能と見込みます。また研究等の成長投資で費用が増加しても財務基盤を健全に保っていることや、製品パイプラインの強さ、イノベティブな企業風土を持つこと等から同社を競合他社に比べて高く評価しています。

■ 株価推移 (期間: 2019年6月17日～2020年6月30日)

(米ドル)



マイナス影響銘柄 : ディスカバリー/Discovery (ティッカーコード: DSY SJ)

国・地域	南アフリカ	業種	金融
インパクト・テーマ	医療・生活の質向上	組入比率* (2020年6月30日現在)	1.7 %

■ ベイリー・ギフォード社コメント

2020年2月に英国での生保事業が低金利の悪影響を受け、また南アフリカにおける銀行業と、英国におけるオンライン投資サービス分野に新規投資を積極化させることもあいまって、業績の下方修正を行いました。

しかし、同社主力の健康増進型保険商品「Vitality」の事業モデルは、長期的に被保険者の健康を促進することで社会的インパクトをもたらすことに加え、保険金を抑制、また同社にとってのコスト削減にも繋がり、同社の収益性向上につながると考えています。

■ 株価推移 (期間: 2019年6月18日～2020年6月30日)

(南アフリカ・ランド)



* 組入比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。・インパクト・テーマ、国・地域はベイリー・ギフォード社の定義、業種はGICS(世界産業分類基準)に基づいています。・上記は当ファンドの理解を深めていただくため、当ファンドの基準価額にマイナスに影響した上位銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。・写真はイメージです。

(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成 (写真) Adobe

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称: ポジティブ・チェンジ)

＜ご参考＞ポジティブ・チェンジ戦略の2019年6月～2020年6月の主な投資行動

＜平等な社会・教育の実現＞

購入

ショッピファイ



小規模事業者のオンラインショップ開設を援助するビジネスサービスプロバイダー

ベイリー・ギフォード社の見解

- 中小企業がオンラインで製品を販売することを可能にし、商品の受注から決済に至るまでの業務サービスのツールを低コストで提供しており、業績の拡大を期待しています。
- 同社が提供するツールは、中小企業を中心にビジネスへの障害を減らし、企業のハードルを下げて雇用創出の促進に貢献することで、社会的インパクトを創出できる企業と判断し、投資しました。

売却

テンセント・ホールディングス



VAS(ネット・モバイル付加価値サービス)とオンライン広告が2大収益源となる中国企業

ベイリー・ギフォード社の見解

- 投資開始時は、「WeChat」等のコミュニケーションを円滑にするエコシステム事業が、ゲーム事業より大きな柱となると考えていましたが、保有して3年経過した2020年度第1四半期でもゲーム事業が収益の大部分を占めています。
- 同事業は社会的インパクト面で、ストレス軽減、eスポーツの振興等の長所がある一方、時間とお金を消費させる恐れや、ゲーム依存症の若者を増加させる危険性等の短所がありました。
- 同社はゲーム事業への投資を引き続き行っており、今後も中核事業であり続けるように思われます。よって好ましい社会的インパクトとしては、同社がもたらす事業では限界があると思われるため、売却しました。

＜環境・資源の保護＞

購入

ビヨンド・ミート



植物を原材料とした食肉代替食品製造におけるリーダー企業

ベイリー・ギフォード社の見解

- 恒常的な食肉の消費が、癌や循環器系疾患など数多くの健康上の問題や環境破壊などを引き起こしています。同社は食感がより食肉に近く価格も食肉を下回る植物性の食肉代替物を製造することで、社会的な問題に対応しています。
- 上記に対する人々の意識が高まることで、植物性の蛋白源への需要が拡大し、スーパーマーケットやレストランで提供される機会が増加しています。また、同社はブランド力で競争優位性があり、今後も高い成長を続ける可能性が高いと考えられます。

売却

シグニファイ



一般・業務用照明、IoT対応照明等の最大手企業

ベイリー・ギフォード社の見解

- 従来の白熱電球事業から、より幅広い用途があり成長しつつあるLED照明事業への移行が業績を向上させると考えていました。
- しかし、LED事業の成長が従来の白熱電球事業の衰退によって相殺されており、今後、当戦略の望むような成長率を実現する説得力が事業にないため、売却しました。

・インパクト・テーマ、国・地域はベイリー・ギフォード社の定義に基づいています。・上記は当ファンドの理解を深めていただくため、投資対象ファンドにおける主な投資行動を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドおよび投資対象ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

(出所)各社HPを基に三菱UFJ国際投信作成
■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称: ポジティブ・チェンジ)

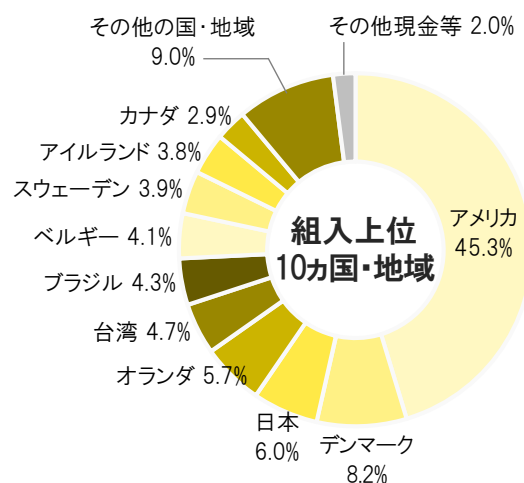
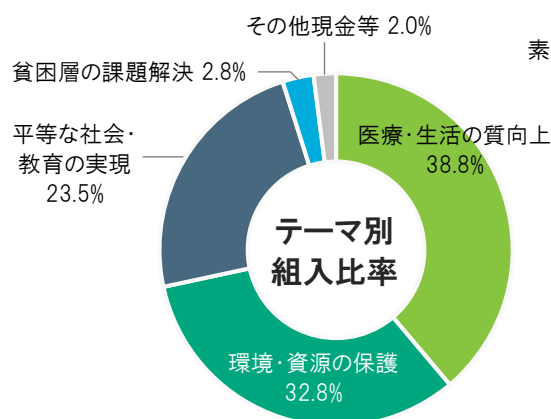
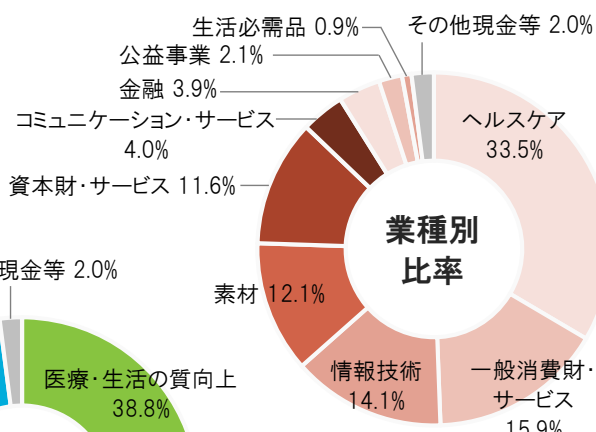
運用状況*1 (2020年6月30日現在)

*1 投資対象ファンドであるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドのポートフォリオです。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数: 32)

銘柄	国・地域	業種	テーマ	比率
1 テスラ	アメリカ	一般消費財・サービス	環境・資源の保護	9.8%
2 デクコム	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	6.8%
3 ASMLホールディング	オランダ	情報技術	平等な社会・教育の実現	5.7%
4 イルミナ	アメリカ	ヘルスケア	医療・生活の質向上	5.6%
5 台湾積体回路製造(TSMC)	台湾	情報技術	平等な社会・教育の実現	4.7%
6 エムスリー	日本	ヘルスケア	医療・生活の質向上	4.7%
7 メルカドリブレ	ブラジル	一般消費財・サービス	平等な社会・教育の実現	4.3%
8 ユミコア	ベルギー	素材	環境・資源の保護	4.1%
9 NIBEインダストリエ	スウェーデン	資本財・サービス	環境・資源の保護	3.9%
10 キングスパン・グループ	アイルランド	資本財・サービス	環境・資源の保護	3.8%



・比率は投資対象ファンドの純資産総額に対する割合です。なお、投資対象ファンドへの投資比率は当ファンドの純資産総額に対して、99.7%です。・インパクト・テーマ、国・地域はベイリー・ギフォード社の定義、業種はGICS(世界産業分類基準)に基づいています。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

今後の運用方針

新型コロナの感染第2波による世界経済への影響に対する懸念などから、短期的には不安定な相場展開となる可能性があるものの、短期的な株価の変動は長期的に成長が期待できる企業へ割安な株価で投資できる機会を生むと考えています。当ファンドの運用については、引き続き、4つのインパクト・テーマ*2の実現に貢献する事業を通して、長期の視点から成長が期待される企業への投資を行う方針です。銘柄の選定に際しては、社会的課題への取り組みや企業の競争力等について徹底的な調査・分析を行う「ファンダメンタルズ分析」と、専門チームが社会や環境への影響度を分析する「インパクト分析」の2つの分析を実施して、ポートフォリオを構築します。

*2 当ファンドで設定している「インパクト・テーマ」の詳細はP8をご覧ください。・市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称: ポジティブ・チェンジ)

【ご参考】ポジティブ・チェンジ戦略のご紹介

当ファンドでは、ESG投資*の一種である「インパクト投資」という投資手法を用いて、社会的課題の解決(社会的利益)と投資のリターン(経済的利益)の2つの利益の獲得をめざします。インパクト投資では、社会に良いインパクトを与えると判断した企業を資金面で支えることで、社会的課題の解決に繋がる事業活動を後押しし、その事業活動で生まれた利益が投資家にリターンとして戻ってくることが期待されます。



ポジティブ・チェンジ戦略のインパクト・テーマと社会的課題の解決策の一例

平等な社会・
教育の実現

経済・人種・性別等の格差を縮小するため、アクセス等の向上を通じた情報・技術・教育等の隔たりの解消

環境・資源の
保護

エネルギーの消費量、汚染物質の排出の削減／電気自動車／風力・太陽光発電等の代替エネルギー推進

医療・生活の
質向上

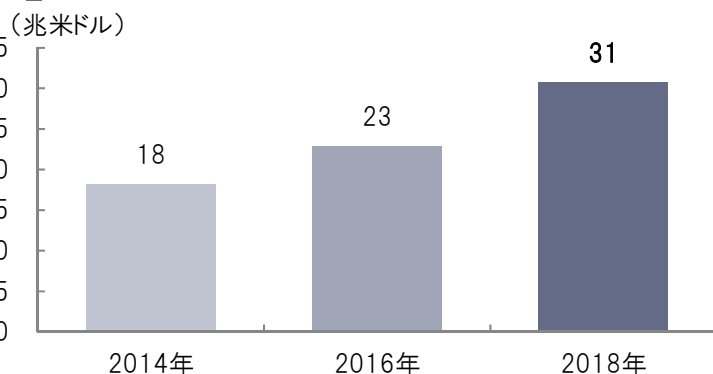
人体や病因の研究／診断・治療技術の向上／予防医療技術の向上／効率性向上による医療費削減

貧困層の
課題解決

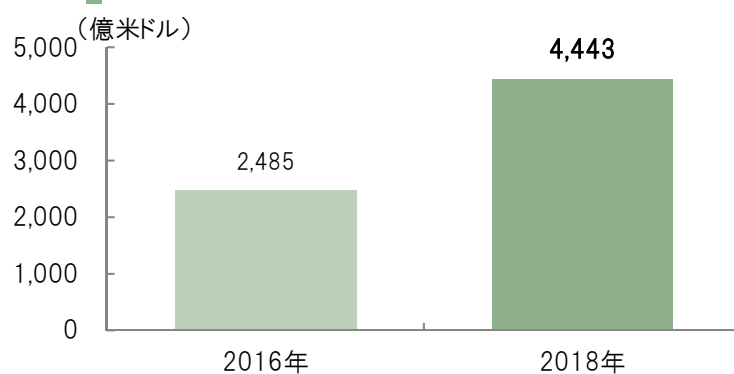
貧困層向けに、教育・水・医療等の基礎的なサービスを提供／基本的な金融サービスの提供

<ご参考> 世界のESG投資とインパクト投資の残高の推移

世界のESG投資の残高推移



世界のインパクト投資の残高推移



(出所)GLOBAL SUSTAINABLE INVESTMENT ALLIANCE「Global Sustainable Investment Review」を基に三菱UFJ国際投信作成

*ESG投資とは、Environment(環境)、Social(社会)、Governance(企業統治)の英語の頭文字をあわせた言葉で、従来の財務情報だけでなく、非財務情報であるESG要素を考慮した投資のことをさします。・市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。・インパクト・テーマは2020年6月末現在のものであり、将来変更する場合があります。また社会的課題の解決策はあくまで一例であり、すべてを網羅するものではありません。・写真はイメージです。

■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称: ポジティブ・チェンジ)

ウィズコロナにおける当ファンドのインパクト・テーマと関連企業の重要性

新型コロナの感染拡大をきっかけに、人々の生活や経済活動は大きく変化し、従来にないビジネスが登場しています。

この大きな社会変化のなかで、当ファンドでもインパクト・テーマとその関連企業は、社会的課題の解決を通じた、よりよい未来の社会をめざしていくうえで更に重要な位置づけにあると考えています。

平等な社会・教育の実現

新型コロナの感染予防を目的とした「消費行動の変化」と「働き方の変化」が起こり、世界各国でオンライン化が急速に進展しています。これまで、日用品や娯楽サービス、教育機会の提供は、地理的な要因などから格差が生じていましたが、オンラインサービスの普及を通じて、人々に平等な機会が提供されることが期待されます。

ー関連する組入銘柄のご紹介ー

メルカドリブレ

(ブラジル／一般消費財・サービス)

- 18カ国にユーザーを抱える中南米最大級のeコマースサイト運営会社で、オンライン決済サービスにも注力。
- 新型コロナによる外出自粛等でeコマースサイトの新規登録が急増。

環境・資源の保護

新型コロナの感染拡大により低迷した経済の立て直しに際して、脱炭素により気候変動を抑え、生態系を守りながら持続可能な社会をめざしていく「グリーンリカバリー」に関する議論が欧州を中心に、活発化しています。

ー関連する組入銘柄のご紹介ー

テスラ

(アメリカ／一般消費財・サービス)

- 高性能電気自動車(EV)を設計、製造、販売。
- 他にも、家庭用バッテリーや太陽光パネルなどの再生可能エネルギー事業も展開。

医療・生活の質向上

新型コロナのワクチンや治療薬の開発が期待されている他にも、新型コロナの感染拡大の影響で遠隔手術やオンライン診療などデジタル化が加速するのに伴って、より革新的な医療機器や医療サービスが生まれることも期待されます。

ー関連する組入銘柄のご紹介ー

イルミナ

(アメリカ／ヘルスケア)

- ゲノム(遺伝子情報)解析装置を開発・製造・販売。
- 新型コロナの遺伝情報の解析は、感染拡大の要因の解明のほか、治療薬やワクチンの開発に貢献。

・インパクト・テーマ、国・地域はベイリー・ギフォード社の定義、業種はGICS(世界産業分類基準)に基づいています。・上記は、当ファンドの商品性をご理解いただくことを目的として、2020年6月末現在における組入銘柄の中から、ベイリー・ギフォード社がウィズコロナで注目している銘柄を事業内容や業種等を勘案してご紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。・写真はイメージです。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称: ポジティブ・チェンジ)

長期投資を重視するベイリー・ギフォード社のエンゲージメント

ベイリー・ギフォード社ではボトムアップ運用・ファンダメンタルズ分析による投資銘柄の発掘に加え、機関投資家として、企業に当該企業の持続的な成長と企業価値向上を促すことを目的とするエンゲージメント(投資先経営陣との対話)を大切にしています。

＜ご参考＞当戦略の保有銘柄に対するベイリー・ギフォード社によるエンゲージメントの一例

メルカドリブレ(テーマ: 平等な社会・教育の実現)

長期的なリターンに向けたエンゲージメント

CFOのペドロ・アーク氏とは新型コロナ禍でも、決済事業の継続的な発展が可能かどうかをエンゲージングシムシタリマシタ。また、我々は新型コロナが南米の顧客行動を長期的にどのように変えるかを同時に探求しました。結論として、新型コロナ禍によって大きく取引額が伸びているものの、経営陣は慎重に市場拡大を続ける方針であることがわかりました。この姿勢に我々は好感を抱いています。

テスラ(テーマ: 環境・資源の保護)

長期的なリターンに向けたエンゲージメント

電気自動車の販売に向けて、価格の設定や労働環境の管理などの課題に対して、エンゲージメントを行ないました。特に労働環境に関して、負傷発生比率と生産拡大に正の相関があるとされる中、同社はモデルの改良につれ、負傷発生率も継続的に改善されている事に好感を持っています。また、CEOのイーロン・マスク氏から直接、遠慮のないフィードバックを続けてくれるように、というオープンな姿勢の依頼を受けるほど、良い関係づくりができています。

イルミナ(テーマ: 医療・生活の質向上)

長期的なリターンに向けたエンゲージメント

CEOのフランシス・デソウザ氏とのエンゲージメントでは、がん治療、人体に負担のない出生前検査、中国でのパートナー事業など、集団ゲノミクス*1以外の事業機会についても見識を深めています。また、デソウザ氏は、技術格差が拡大するにつれて、低コスト医療サービスを実現してきた同社の競争優位性は高くなると強調しました。

社会的課題の解決に向けたエンゲージメント

6億4千万人以上の人口を抱え、世界の貧困人口の3-4%が住む中南米で、既存のオンラインショップや実店舗よりも効率的に、便利に、そして安価に、様々な商品を消費者に届けるプラットフォームを提供しています。同社のツールは、包摂的に起業家精神を養い、金融サービスを提供し、生活レベルの改善をもたらす役割を果たせると考えます。

社会的課題の解決に向けたエンゲージメント

同社が、2020年2月に23億米ドルの株式調達(株式時価総額の約1.5%)を行なった際にエンゲージメントを行ないました。これに対し、マスク氏は、劇的な株価上昇を考慮して資金を調達しないのは愚かだとし、同社の製造効率、バッテリー技術、太陽エネルギーの推進に対する機会の拡大は、将来的に世界で最も価値がある企業になれるチャンスだと強調しました。同社の脱炭素社会を目指すという長期的な使命に対する取り組みを確認することができました。

社会的課題の解決に向けたエンゲージメント

同社は英国国民保健サービスと協力し、集団ゲノミクス*1の低コスト実現を目指しています。また、同社は新型コロナのシーケンシング*2を2019年12月に行い、その後もシーケンシング*2技術を活用し、研究を進めるなど、世界の人々の生活に貢献する事業を着実に進めています。

*1非常に大規模なゲノムをシーケンシングすること。小児の遺伝病の早期診断や、麻酔に対する有害反応の手術前チェック等、従来より効率的にかつ個人の特徴に合わせた治療法の提供が可能になるとされている。*2ゲノム(遺伝子情報)を解析すること。

・インパクト・テーマはベイリー・ギフォード社の定義に基づいています。・上記は、当ファンドの商品性をご理解いただくことを目的として、2020年6月末現在における組入銘柄の中から、事業内容や業種等を勘案してご紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。・上記の下線は、投資先経営陣との対話をより理解していただくため、三菱UFJ国際投信が加えたものです。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド(愛称: ポジティブ・チェンジ)

【ご参考】ポジティブ・チェンジ戦略のパフォーマンスと残高推移

当戦略の運用開始からの運用実績をお示しするため、ご参考としてポジティブ・チェンジ戦略コンポジット*のパフォーマンスを表しています。ポジティブ・チェンジ戦略コンポジットは、当ファンドの投資対象ファンドと同様の運用プロセスを用いておりますが、当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドの運用実績ではありません。また、当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

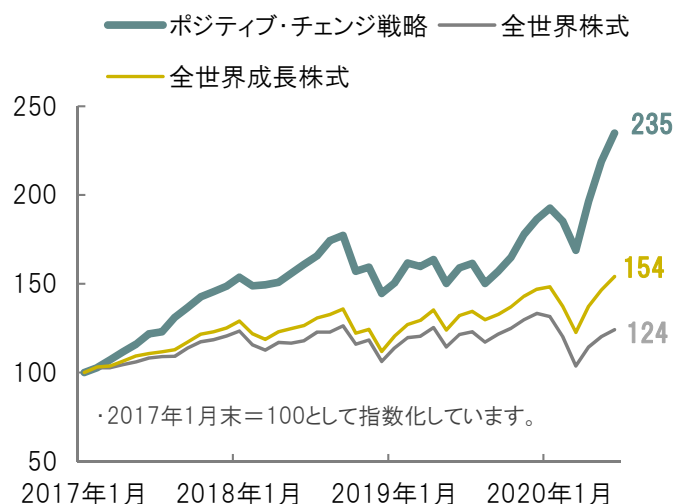
*コンポジットとは、運用のパフォーマンス測定のため、類似の投資目的、投資戦略に基づき運用される複数のファンドをまとめたものをいいます。当該コンポジットには当ファンドの投資対象ファンドも含まれます。

運用開始からの堅調なパフォーマンス

当ファンドが活用するベイリー・ギフォード社のグローバル株式運用戦略であるポジティブ・チェンジ戦略は、2020年6月末時点では、運用開始来、135%(全世界株式は24%、全世界成長株式は54%)の上昇となりました。

ポジティブ・チェンジ戦略のパフォーマンス推移

(期間: 2017年1月末～2020年6月末)

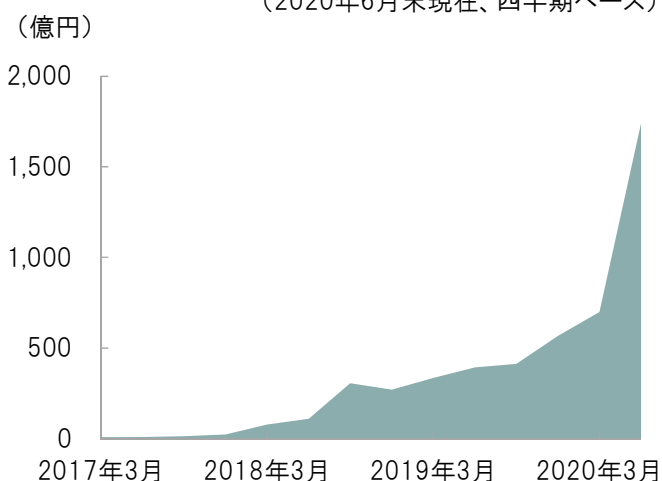


残高拡大を続けるポジティブ・チェンジ戦略

ポジティブ・チェンジ戦略は運用開始以降、堅調に残高拡大が続いています。2020年4月以降にはデンマークや英国、フィンランドの公的年金などからの投資が始まりました。長期的な観点が求められる年金運用で残高が拡大したのは、当運用戦略の長期運用に対する姿勢が評価されたと考えられます。

ポジティブ・チェンジ戦略の残高推移

(2020年6月末現在、四半期ベース)



・上記「ポジティブ・チェンジ戦略のパフォーマンス推移」では、代表的な指数の中で、ポジティブ・チェンジ戦略の投資対象の性質を表すのに、運用チームが相応と考える全世界株式を表示しています。全世界成長株式は、ポジティブ・チェンジ戦略の値動きと投資環境を投資家の皆様により理解いただくために、三菱UFJ国際投信が参考として掲示しています。全世界株式は、MSCI オールカンントリー・ワールド インデックス(税引き後配当込み米ドルベース)、全世界成長株式はMSCI オールカンントリー・ワールド グロース インデックス(税引き後配当込み米ドルベース)をもとに委託会社が円換算したものです。・全世界株式、全世界成長株式は当ファンドのベンチマークではありません。・ポジティブ・チェンジ戦略コンポジットは、運用報酬控除後、円ベース、配当および分配金再投資のパフォーマンスを表しています。・上記は指数を使用しています。指数については【本資料で使用する指数について】をご覧ください。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド 〈愛称: ポジティブ・チェンジ〉

追加型投信／内外／株式

ファンドの目的・特色

■ファンドの目的

日本を含む世界各国(新興国を含みます。以下同じ。)の株式等を実質的な主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。

■ファンドの特色

特色1 好ましい社会的インパクトをもたらす事業によって、長期の視点から成長が期待される世界各国の企業の株式等に投資を行います。

・外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドの円建外国投資証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式等(DR(預託証券)を含みます。以下同じ。)に投資を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。

*DR(預託証券)とは、ある国の企業の株式を当該国外の市場で流通させるため、現地法に従い発行した代替証券です。株式と同様に金融商品取引所等で取引されます。

・国や地域、業種、企業規模に捉われず、個別企業に対する独自の調査に基づき、銘柄を厳選して投資を行います。

・持続可能であらゆる人々を受容する世界の実現に向け、好ましい社会的インパクト(社会的変化)をもたらす「インパクト・テーマ」に沿って、重要な社会的課題の解決に資する事業活動を、公正かつ誠実に行う企業の中から、投資機会を発掘します。

特色2 外国投資法人の運用は、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドが行います。

特色3 原則として、為替ヘッジは行いません。

特色4 年1回の決算時(6月25日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。

・分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)

・将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

■ファンドの仕組み

・ファンド・オブ・ファンズ方式により運用を行います。

＜投資対象ファンド＞

ベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンド - クラスC・JPY・アキュムレーション

マネー・マーケット・マザーファンド(わが国の短期公社債等に投資)

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (愛称: ポジティブ・チェンジ)

追加型投信／内外／株式

投資リスク

■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。
したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動 リスク	主要投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、実質的に組み入れる株式の価格変動の影響を受けます。株式の価格は、株式市場全体の動向のほか、発行企業の業績や業績に対する市場の見通しなどの影響を受けて変動します。組入株式の価格の下落は、基準価額の下落要因となります。
為替変動 リスク	主要投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、実質的に外貨建資産に投資を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受けます。
信用 リスク	株式の発行企業の経営、財務状況が悪化したり、市場においてその懸念が高まった場合には、株式の価格が下落すること、配当金が減額あるいは支払いが停止されること、倒産等によりその価値がなくなること等があります。
流動性 リスク	株式を売買しようとする際に、その株式の取引量が十分でない場合や規制等により取引が制限されている場合には、売買が成立しなかったり、十分な数量の売買が出来なかったり、ファンドの売買自体によって市場価格が動き、結果として不利な価格での取引となる場合があります。
カントリー・ リスク	ファンドは、新興国の株式に実質的な投資を行うことがあります。新興国への投資は、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響などを受けることにより、先進国への投資を行う場合に比べて、価格変動・為替変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。

■その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- ・収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。

投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。

ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (愛称: ポジティブ・チェンジ)

追加型投信／内外／株式

手続・手数料等

■お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌々営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
換金単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌々営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込不可日	次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。 ・ダブリンの銀行の休業日およびその前営業日 ・上記の銀行の休業日が2営業日以上連続する場合、その連続休業日の直前4営業日間 ※具体的な日付については、委託会社のホームページ(「ファンド関連情報」内の「お申込み不可日一覧」)をご覧ください。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情(投資対象証券の取得・換金の制限、投資対象国・地域における非常事態(金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等)による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等)があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。 また、信託金の限度額に達しない場合でも、ファンドの運用規模・運用効率等を勘案し、市況動向や資金流入の動向等に応じて、購入のお申込みの受付を中止することがあります。
信託期間	2029年6月25日まで(2019年6月17日設定)
繰上償還	受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。 なお、ファンドが主要投資対象とする外国投資証券が存続しないこととなった場合には繰上償還となります。
決算日	毎年6月25日(休業日の場合は翌営業日) ※初回決算日は2020年6月25日
収益分配	年1回の決算時に分配金額を決定します。(分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。) 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (愛称: ポジティブ・チェンジ)

追加型投信/内外/株式

手続・手数料等

■ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料 購入価額に対して、**上限3.30%(税抜 3.00%)**(販売会社が定めます)
(購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。)

信託財産留保額 ありません。

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	ファンド	日々の純資産総額に対して、 年率1.4630%(税抜 年率1.3300%) をかけた額
	投資対象とする 投資信託証券	投資対象ファンドの純資産総額に対して 年率0.055%以内 (マネー・マーケット・マザーファンドは除きます。)
	実質的な負担	ファンドの純資産総額に対して 年率1.5180%程度(税抜 年率1.3850%程度) ※ファンドの信託報酬率と、投資対象とする投資信託証券の信託(管理)報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。
	その他の費用・ 手数料	監査法人に支払われるファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についてもファンドが負担します。 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎計算期間の6ヵ月終了時、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。●本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

●委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会

<ホームページアドレス> <https://www.am.mufg.jp/>

<お客さま専用フリーダイヤル> 0120-151034

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

●受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

販売会社情報一覧表

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は下記の販売会社まで

ファンド名称: ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 日本 投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○		○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2938号	○			
株式会社三菱UFJ銀行(インターネット専用)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行(委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)(イン ターネットトレードのみ)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第33号	○	○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

【本資料で使用している指数について】

■ 全世界株式:MSCI オールカントリー・ワールド インデックス

MSCI オールカントリー・ワールド インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の先進国・新興国の株式で構成されています。同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

■ 全世界成長株式:MSCI オールカントリー・ワールド グロース インデックス

MSCI オールカントリー・ワールド グロース インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の先進国・新興国の株式で構成されています。同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

【GICS(世界産業分類基準)について】

Global Industry Classification Standard(“GICS”)は、MSCI Inc. とS&P(Standard & Poor’s)が開発した業種分類です。GIC Siに関する知的財産所有権はMSCI Inc. およびS&Pに帰属します。